

西暦2024年10月

腹腔鏡下での肝切除治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データ／検体の調査研究への使用のお願い】

神戸市立西神戸医療センター外科・消化器外科では「当院における腹腔鏡下肝切除手術に関する手術治療の予後解析」という臨床研究を行っております。この研究は、腹腔鏡下肝切除術の中で、術式選択や手術後の合併症、予後に影響を与える事柄を調べることを主な目的としています。そのため、過去に肝臓疾患に関して腹腔鏡下での手術治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データ／検体（血液、摘出標本）を使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は神戸市立西神戸医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

調査対象期間：西暦2010年4月1日 ～ 西暦2024年6月30日まで

データ収集期間：倫理委員会承認後 ～ 西暦2026年12月31日まで

○今回の調査研究の対象は上記調査対象期間に腹腔鏡下肝切除手術を受けた患者さんのカルテ、レントゲン写真やCT・MRI・超音波検査などの画像検査、検体（血液、摘出標本の病理結果）、術後の経過情報です。

○過去のデータ（性別や年齢、身長、体重、術前診断、併存疾患、術式、手術時間や出血量、入院期間、病理結果、術後の化学療法などの治療歴、再発の有無、予後）／検体（血液、摘出標本）を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は神戸市立西神戸医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、神戸市立西神戸医療センター外科・消化器外科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、西暦2025年12月31日までに、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

神戸市立西神戸医療センター 外科・消化器外科 医長

研究責任者：畑 俊行

Tel. 078-997-2200 (代)